

おともがわ

学校報 NO, 41

保護者版

平成28年12月22日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力



平成28年度大仙市明るい選挙啓発標語コンクール

- 優秀賞 ○ ○ ○ ○ (若い意見 未来の切り札 さあ一票)
- 同 ○ ○ ○ ○ (捨てないで 未来が変わる その一票)
- 優良賞 ○ ○ ○ ○ (ムダにしない その一票が 日本を変える)
- 同 ○ ○ ○ ○ (選挙権 あなたに未来が たくされた)

先週、大仙市選挙管理委員会から佳作を頂いた16名(6年生)の分も含め賞状や副賞を直接学校に届けて頂き、今日伝達しました。



第40回子ども絵画コンクール

- 入選 ○ ○ ○ ○(5年)
- 「夢はパティシエ♪」



大曲人権擁護委員協議会人権に関する作品

- 人権標語 協議会長賞 ○ ○ ○ ○(6年)
- かがやく笑顔で みんなのまづな 深めよう
- どちらも先週届けられ、今日伝達しました。



12月15日(木)計画訪問(道徳)

県教育委員会並びに大仙市教育委員会からお二人の指導主事をお迎えして、3年生は「本当の友だち」(資料:「絵葉書と切手」)、6年生は「真の友情とは」(資料:「ロレンゾの友だち」)について、考え話し合いました(右2枚写真:話し合いの様子)。

奇しくも、どちらの学級も価値項目『友情、信頼』の学習で、3年生は「相手のことを考え、信頼した上で注意や忠告をする事が大切なことを気付かせたい」、6年生は「よりよい人間関係について考えを深めさせたい」との考えで行われました。良い友だちとは、互いに高め合い磨き合えるような関係にあるものであるものだと思います。そのためには、心を強くし、注意・忠告してやる(もらう)優しさを身に付ける必要があります。「強くて優しい人」目指させたいものです。



第62回青少年読書感想コンクール秋田県地方審査

- 優良賞 ○ ○ ○ ○(3年) 「おもしろことわざじてん」
- 入選 ○ ○ ○ ○(1年) 「ともだちばんざい」
- 入選 ○ ○ ○ ○(2年) 「みんなお父さんが大好き」
- 入選 ○ ○ ○ ○(2年) 「ばんとうさん 見ていてね」

先週届けられ、今日伝達しました。

夏休み同様、何か困ったこと疑問に思うこと相談事などがあった場合、連絡して下さい。



- ・校長() → 自宅電話 携帯電話
- ・教頭() → 同 同



平成28年度JA共済秋田県小・中学生交通安全ポスターコンクール 佳作 ○ ○ ○ (2年)

一昨日届けられ、今日伝達しました。おめでとうございます。

冬休み前集会で以下のようなお話をしました。和食の素晴らしさや日本の良さを語り合う機会にさせていただき、そこに住む一人の人間として何ができるのかを考えたいものです。

「和食」文化 ～心身を育む食～

昨日は冬至でしたが、給食でカボチャのみそ汁を食べながら、1年前の集会で冬至とカボチャについてお話したことを思い出しました。では、ここで問題です。

「11月24日は何の日でしょうか？（ヒント、1ヶ月程前の給食の献立に書いてありました）」

そう、「和食の日（いにほんしょくのひ）」ですね。それではもう1問、

「12月のことを別名、師走といいます。1月は別名なんと言うのでしょうか？」

難しいですよ。「（師走の意味の後に）仲睦まじい（仲がよい）月で睦月といいます。」

まず、は和食についてです。和食は栄養バランスがよく健康的な食生活につながること

・自然の美しさや季節の移り変わりを表すことなどで、世界的にも有名になってきています。皆さんは和食が3年前に無形文化遺産に登録されたことを知っていますか？

和食の基本的な献立は、一汁三菜です。ご飯を主にして3つのおかずと1つの汁物の組み合わせを表わします。これは、主食であるご飯を、おかずと汁物でおいしく食べるための組み合わせです。最近はお飯はご飯、汁物は汁物、おかずはおかず、とそればかり食べる「ばかり食べ」の人が増えていると言われていています。皆さんはどうですか？

この「ばかり食べ」に対して、ご飯とおかずを上手に組み合わせて食べる食べ方を「三角食べ（交互食べ）」といいます。

和食には、「三角食べ」の他に、箸の使い方のマナーや料理の盛り付けなど、多くの作法（きまり）があります。さらに、大晦日の年越しそば、正月のおせち料理、七草がゆなど、和食のお話はたくさんあると思います。このように「和食」文化は年中行事との深い関わりもあることが、世界遺産に登録された理由の一つなのです。

もう10日程で新年を迎え、仲睦まじい月「睦月」になります。1月は家族や親戚が集まり仲睦まじい一時を過ごすと思います。だから1月を睦月というのです。家族や親戚の方々と一緒に食事をしながら、「和食」について語り合ってみてください。そして、和食の良さはもちろん、日本・秋田県・大仙市・内小友の素晴らしさを確認し、内小友・大仙市・秋田県・日本、そして、世界を支える一人の人間として成長するために、どんな目標を持って進んで行くかを家族や親戚の皆さんとともに考えてみてください。

そして、みんなの笑顔を大切に冬休みを過ごしてください。

前号でお願いしました学校前の横断ですが、お陰様でだいぶよくなってきています。また、車での送迎も幾分減ってきており、子どもたちが自力で登下校する姿を逞しく思います。冬休み中も体を動かす機会を多くし、体力増進に励んでほしいものです。

そして、休み明けにも元気に歩いて登下校し、心身ともに鍛え進級・進学に向かってほしいと思います。どうかご家庭では「じ～っと我慢の父母・祖父母でいてやって下さい。」休み明けに下校指導を予定しております。

お願い

